

秋田焼山火山ガス注意看板の設置に参加しました！



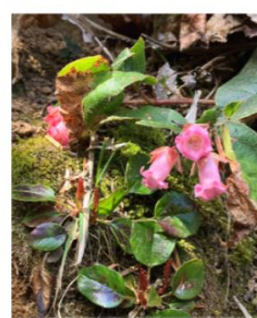
設置看板



イワカガミ



ショウジョウバカマ



イワナシ



ハイマツ

令和8年6月5日に秋田県自然保護課主催の秋田焼山火山ガス注意看板の設置作業に、当署から職員4名が参加しました。

当署のほか環境省等が参加し、登山道に設置してある古くなった注意看板の設置更新作業を行いました。

秋田焼山は鹿角市と仙北市に跨る活火山であり、十和田八幡平国立公園内にあります。後生掛温泉口から出発し、玉川温泉まで縦走ルートと往復ルートに分かれて実施しました。当日の登山口は濃霧でしたが、お昼頃から天候が回復し、毛せん峠からは周辺の山々が一望できました。

登山道には所々雪が残っており、慣れない雪道登山となりましたが、日頃の事務作業で固まった身体への良い刺激となりました。

登山道周辺では、登山口のブナ林や高山帯のオオシラビソ、森林限界付近ではイワカガミやハイマツ等、多様な植生を見ることが出来ました。

自然の中で活動することから危険を伴う部分もありますが、普段見られない動植物や景色に出会うことが出来る山へみなさんも訪れてみてはいかがでしょうか。